

4月5日
から

ワクチン接種券を

65歳以上の高齢者に郵送予定



▲接種のお知らせ

▲接種券

▶予約システムの使い方

▶説明書および予診票 (3枚つづり)

令和3年度中に65歳に達する昭和32年4月1日以前に生まれた高齢者を対象に「接種券」「説明書および予診票」「新型コロナワクチン接種のお知らせ」「予約システムの使い方」の4点を、4月5日から順次郵送予定です。
なお、国からのワクチン配分量が不足しているため、**集団・個別接種の実施は5月以降になる予定で、4月中は高齢者向け入所・入居施設での施設接種に限って行う見込みです。**

☎ 新型コロナワクチン接種対策室 ☎ 84
1・1221代、FAX 840・4496

接種には事前予約が必要です 受付開始は5月以降を予定

STEP 1

接種券が届く

「接種券」「説明書および予診票」「新型コロナワクチン接種のお知らせ」「予約システムの使い方」の4点があるか確認してください。治療中の病気や体調のことで不安がある人は、かかりつけ医に接種を受けていいかどうか必ず相談してください。

STEP 2

接種場所・日時を予約

予約方法1：インターネット

予約方法2：電話

予約システム

24時間
受付



☞ <https://vaccines.sciseed.jp/hirakata-city>

市公式LINEからも見られます。
※受付開始前は利用できません。

予約・相談コールセンター

☎0570・056・795

(ナビダイヤル)

FAX 894・8031

毎日午前9時～午後6時

予約方法3：かかりつけ医に電話 (かかりつけの人のみ対象)

対象の医療機関は広報ひらかた5月号に掲載予定。

STEP 3

ワクチンを接種

接種費用無料

予診票に必要事項を接種当日に記入の上、お越しください。

- ◎接種は2回必要です。1回目の予約時に2回目の予約を。
- ◎接種前に自宅で検温し、37.5℃以上の熱がある場合などは接種を控えてください (コールセンターや接種予定の医療機関にお知らせください)。
- ◎集団接種は公共交通機関のご利用を。

◆当日の持ち物

- (1)接種券 (切り離さず台紙ごと持参してください)
- (2)記入済みの予診票
- (3)本人確認書類 (運転免許証や健康保険証など)

関連情報 INDEX

- 新型コロナウイルスと□くうケア
- 成人祭の延期に伴う衣装等キャンセル料を補助
- そうだったのか！ 感染症対策ABC

P43

P41

P23



市公式LINEでワクチン最新情報をプッシュ通知で随時お知らせ。トーク画面メニューから新型コロナに関するFAQ (よくある質問とその回答)が見られます。ぜひ友だち登録を。



集団接種は5月以降、市内3会場で行います スケジュールが決まるまでしばらくお待ちください



市民会館

(岡東町8-33)

毎日(曜日によって時間が異なります)

※接種開始日は確定次第、広報ひらかた等でお知らせします。

※ワクチンの供給状況等の事情により、毎日実施できない場合があります。



楠葉生涯学習市民センター

(楠葉並木2-29-5)

月1回

土曜 午後1時30分～7時30分

日曜 午前9時30分～午後4時30分



南部生涯学習市民センター

(香里ヶ丘1-1-2)

月1回

土曜 午後1時30分～7時30分

日曜 午前9時30分～午後4時30分

住民票所在地以外で接種できる人

次のような事情がある人は、住民票所在地以外でワクチン接種できます。詳細は接種を受ける医療機関がある市町村にお問い合わせを。

【市町村への届け出を省略することができる人】(1)入院・入所者(2)基礎疾患のある人が主治医の下で接種する場合など。

【事前に市町村への届け出が必要な人】次に該当する人は接種券に加え、接種する医療機関がある市町村が発行する「住所外接種届出済証」を持参すると、住民票所在地外で接種が受けられます。(1)出産のために里帰りしている妊産婦(2)単身赴任者(3)遠隔地へ下宿している学生(4)DV、ストーカー行為等、児童虐待およびこれらに準ずる行為の被害者など。

※枚方市での届け出方法は確定次第、市ホームページなどでお知らせします。

個別接種ができる医療機関は、広報ひらかた5月号のほか4月下旬ごろに市ホームページ等でお知らせします。ワクチンの供給状況やその他の事情等により、接種時期や場所などを変更する場合があります。

安全安心な接種環境を

模擬訓練に医師や職員約70人が参加



▲予診票をもとに医師が問診・診察。

5月以降に始まるワクチン集団接種をスムーズに進めるため、3月15日に会場の一つである市民会館で模擬訓練を行いました。枚方市医師会の医師や市職員約70人が参加し、20分で30人が接種を終えるスケジュールで受け付けでの検温から診察、接種、経過観察までの流れを確認。接種後に重いアレルギー反応が起きた場合を想定した救急処置では消防も加わり実践しました。枚方市医師会の渡邊一男会長は「大きなトラブルはなかったが所要時間や移動ルート、人員配置などさまざまな課題が見つかった。接種後の異変を見逃さず、不測の事態に対処できる安全安心な接種環境の整備に協力したい」と話しました。



便乗詐欺に注意!

「ワクチン接種のために必要」とかたり、金銭や個人情報をだまし取ろうとする事例が市内でも報告されています。市役所などがワクチン接種のために、金銭や接種予約に関係のない個人情報を電話やメールなどで要求することは絶対にありません。不審な電話などがあれば、すぐに下記へ連絡・相談を。

☎危機管理室 ☎841・1270、☎841・3092

怪しいな?と思ったら...

消費生活センター相談専用

☎844・2431 平日午前9時30分～午後4時30分

新型コロナワクチン詐欺消費者ホットライン

☎0120・797・188 毎日午前10時～午後4時

枚方警察署

☎845・1234

交野警察署

☎891・1234

後日キャッシュバック
されるので
10万円振り込むように

優先的に
打てますよ



緊急事態宣言が解除

―施設利用・イベント再開へ―

3月18日現在



▲コロナ終息を願う
ひこびエくん

市は、3月1日の緊急事態宣言解除に伴い、市関連施設の利用や市主催・共催イベントを再開しました。なお、コロナを理由としたキャンセルであれば、昨年12月4日（令和3年3月31日）の使用料を全額還付しますので利用施設へお問い合わせください。

緊急事態宣言解除後、全国的に感染者は再び増加傾向にあり、市内でも高齢者施設でクラスターが数多く発生するなど余断を許さない状況が続いています。引き続き、手洗い・うがいを徹底するなど「うつらない・うつさない」ための基本的な感染対策を今一度確認しましょう（43ページ参照）。

◎危機管理室 ☎841・1270、☎841・3092

府内初

感染者遺族に10万円

コロナ死亡弔慰金制度を新設

市は、新型コロナウイルス感染症が原因で亡くなった市民の遺族に対し、弔慰金を支給する制度を3月9日に新設しました。対象はすでに亡くなられた市民を含めた遺族。コロナによる死は最期の対面が十分にできないなどの精神的な苦痛が伴うことや、葬儀費が感染対策などで通常より高額になることなどから、死亡者1人当たり10万円を遺族に支給します。申請に必要な手続き等の詳細は市ホームページ（右記コード）参照または危機管理室へお問い合わせを。



◎危機管理室

☎841・1270、☎841・3092



コロナ収束へ！保健所を応援

摂南大 疫学調査

摂南大学看護学部は1月19日から教員6人を1人ずつ週1・2回派遣しています。市保健所業務がひっ迫していることを受けて同大学が市に協力を申し出、市の会計年度任用職員として勤務。主に積極的疫学調査を担当し、感染者の行動歴や生活習慣などを電話で聞き取っています。同学部講師で保健師の足立安正さん（43歳・写真）は「コロナは呼吸器系の疾患なので長く話すのは患者の負担になることも。短時間で正確に聞くなど常に相手の立場に立つことを意識しています」と話しました。



歯科医師会 検体の受け取り

枚方市歯科医師会は2月26日から濃厚接触者を対象としたPCR検査の検体の受け取り業務を手伝っています。「医療従事者の一員として力になりたい」と10人が1人ずつほぼ毎日交替で保健所へ。患者の不安を取り除くよう検査結果が出るまでの注意事項を丁寧に説明し、1回ごとにグローブを取り替えてビニールシートや机などを消毒します。「歯科診療所では30年以上前から取り組んできた感染症対策により、国内で治療を通じたコロナ感染は起こっていない」と胸を張るのは夫婦で協力を申し出た、府歯科医師会常務理事の辻坂智矢さん（58歳・写真右）。「各診療所から感染を拡大させないよう徹底した上で、今後もコロナ収束に少しでも貢献したい」と力を込めました。





| 感染者の状況 | |
|---------|-------------|
| 現在療養者数 | 60 (うち重症者1) |
| 退院・解除累計 | 1548 |
| 死亡累計 | 52 |
| 感染者累計 | 1660 |

最新情報は市ホームページ
(右記コード)で随時更新して
います。



感染したかな、と思ったら…

まずは
かかりつけ医や
お近くの医療機関に
必ず
電話で相談

土・日曜、夜間で閉まっている
どこに聞けばいいかわからないときは…

新型コロナ受診相談センター
(帰国者・接触者相談センター)
へ電話で相談
☎841・1326
FAX841・5711※

24
時間受付

日常生活での感染予防法
体調および健康に関する
一般的な相談は…

市専用相談窓口
☎841・1253
(平日午前9時～午後5時30分)
FAX841・5711※

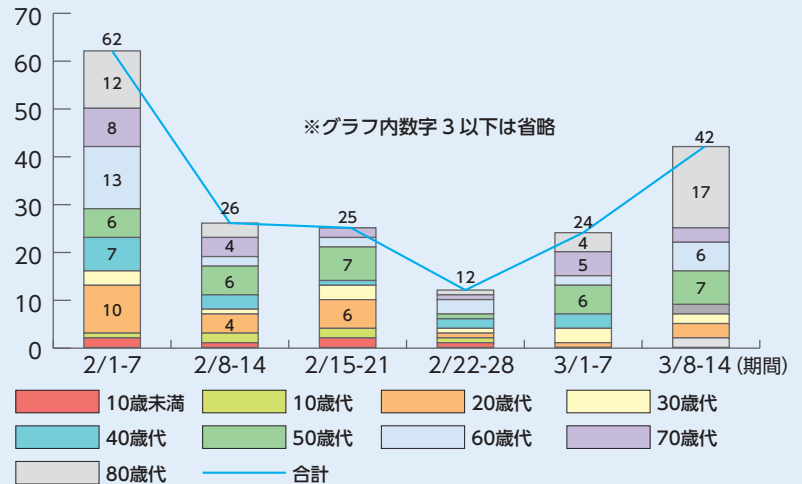
※ファクスの平日午後5時30分以降および
土・日曜、祝日受付分は翌日(平日)に回答。

市内新規感染者 年代別・感染経路別グラフ

2月1日～3月14日

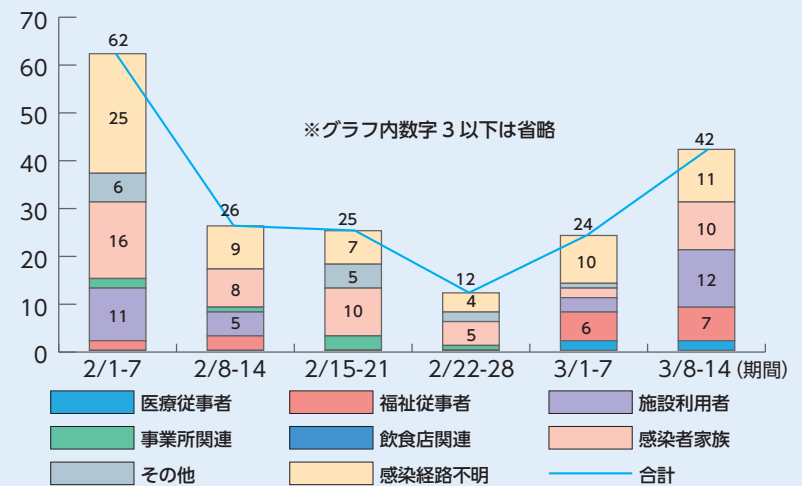
2月1日～3月14日の感染者数は191人でした。緊急事態宣言後、感染者は減少傾向にありましたが解除後は再び増加傾向に。年代別では80歳以上が最も多く、50歳代、60歳代が続いています。感染経路別では感染経路不明が最も多く、感染者家族、施設利用者が続いています。

年代別感染者数(人)



感染経路別感染者数(人)

保健所が実施した疫学調査結果に基づき、感染者ごとに振り分けたものです



＼ご協力ありがとうございます／

新型コロナ対策応援基金

寄附金状況 個人 695件・団体 29件
(3月17日時点) 3331万3208円

寄附金は、事業者への雇用維持対策、学校・保育園の環境整備、文化芸術・スポーツ活動への支援などに活用していきます。

健康福祉総務課 ☎841・1319、FAX841・2470